

労働安全衛生総合
研究事業

厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要

研究事業（研究事業中の分野名）：労働安全衛生総合研究事業
所管課：労働基準局安全衛生部計画課
予算額（平成16年度）：308,149千円
①研究事業の目的 職場における労働者の安全及び健康の確保並びに快適な職場の形成の促進するための研究を総合的に推進することを目的とする。
②課題採択・資金配分の全般的状況 <ul style="list-style-type: none">事前評価委員会において専門的・学術的観点、行政的観点から高い評価を得た30課題（うち新規1）を採択し、資源配分を行った。15年度採択課題一覧については別添参照
③研究成果及びその他の効果 <p>15年度においては11課題が終了しているが、このうち主な研究課題の成果及びその他の効果については、以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none">職業性疾病の予防等に関する研究 頸肩腕障害について筋血流等を評価し、頸肩腕障害の客観的な評価に踏み出した。今後、頸肩腕障害の労災認定及び予防に貢献するものと考えられる。職場における産業保健活動の向上に関する研究 産業保健活動の効果を支援環境、病院機能・医療等多方面から評価した。今後、産業保健活動の効果指標及び健康影響指標を確立する基礎資料となる。職場における有害化学物質のリスク管理等に関する研究 化学物質の自主管理を支援するシステム、ツールを開発するとともに、自主管理推進上の問題点を明らかにした。事業場における自殺予防に関する研究 労働者の自殺原因の解析を行い、メンタルヘルス対策の推進に有益な資料を得た。日本医師会の出版した自殺予防マニュアルにおいても研究成果の一部が引用されている。
④行政施策との関連性・事業の目的に対する達成度 <p>平成15年度においては、上記の成果が得られているが、これらの研究成果は随時行政施策に反映されるほか、事業場の安全衛生対策に取り込まれることにより国民に還元されることとなる。また、各事業とも、当初の目的を概ね達成している。</p>
⑤課題と今後の方向性 <p>平成16年度以降においては、これまでの研究をさらに発展させるとともに、過重労働防止、メンタルヘルス対策等についての研究を行うことを通じて、事業場の安全衛生水準の向上を図り、国民の安全で健康な生活を確保することとしたい。</p>

⑥研究事業の総合評価

労働者の安全と健康を確保することは最も重要な国民的課題の一つであり、労働災害による被災者数は年間55万人にも及び、1600人以上が死亡していること、また、過労死認定が年間300件以上に上っていること等からも、労働災害の一層の減少を図るため、本研究の重要性は高まっている。

我が国の社会経済システムが変革しており、企業においては、新しい経済環境に対処するため、アウトソーシングの増大、合併・分社化による組織形態の変化が進行し、労働者においては就業形態の多様化、雇用の流動化等が進行している。これらの点にも留意しつつ、本研究分野の一層の推進を図ることが必要である。

平成15年度厚生労働科学研究費補助金採択課題一覧

(単位:千円)

NO.	事業名	開始	終了	主任研究者	所属施設	職名	研究課題	研究名	交付決定額
1	労働安全衛生総合研究事業	14	16	相澤 好治	北里大学	教授	職域の健康感害における作業因子の露与と予防に関する研究 不安全行動の誘発・体験システムの構築とその回避手法に関する研究		13,600
2	労働安全衛生総合研究事業	14	16	日井伸之介	大阪大学	教授			8,200
3	労働安全衛生総合研究事業	14	16	國藤 吟史	大阪市立大学	教授	健康増進効果の高い保健指導の方法等に関する研究 化学物質の自主管理推進のための支援システムの開発と産業現場での展開		11,500
4	労働安全衛生総合研究事業	14	15	大前 和幸	慶応義塾大学	教授			4,200
5	労働安全衛生総合研究事業	14	15	織田 進	産業医科大学	教授	労働者の自殺原因に関する研究		9,100
6	労働安全衛生総合研究事業	14	15	加地 浩	岩倉労災病院	病院長	不安全行動の自己診断による予測とその回避手法に関する研究		5,000
7	労働安全衛生総合研究事業	14	16	川上 憲人	岡山大学	教授	労働者の自殺リスク評価と対応に関する研究		7,400
8	労働安全衛生総合研究事業	14	16	金 吉晴	国立精神・神経センター	部長	テロ等による勤労者のPTSD対策と海外における精神医療連携に関する研究		6,500
9	労働安全衛生総合研究事業	14	15	國島 正彦	東京大学	教授	ヒューマンファクターに着目した災害原因調査手法の開発に関する研究		9,300
10	労働安全衛生総合研究事業	14	16	神山 宣彦	(独)産業医学総合研究所	研究部長	作業環境中有毒物質濃度の連続測定による二次元可視システムの開発とその応用		8,400
11	労働安全衛生総合研究事業	14	16	坂井 公	東京労災病院	センター長	産業中毒の予防と診断のための生体試料中有毒物質及びその代謝物・付加体の超微量分析手法の開発研究		6,000
12	労働安全衛生総合研究事業	14	16	櫻井 治彦	中災防労働衛生調査分析センター	所長	職域における健康診断と精度管理のあり方に関する研究 負荷履歴の影響を考慮した経年圧力設備の高信頼度弾塑性破壊評価手法の開発		9,000
13	労働安全衛生総合研究事業	14	16	佐々木哲也	(独)産業安全研究所	助教授	うつ病を中心としたこころの健康障害をもつ労働者の職場復帰および職場適応支援方策に関する研究		4,745
14	労働安全衛生総合研究事業	14	16	島 悟	東京経済大学	教授			6,100
15	労働安全衛生総合研究事業	14	16	下光 輝一	東京医科大学	教授	職場環境等の改善等によるメンタルヘルス対策に関する研究		7,500
16	労働安全衛生総合研究事業	14	15	城内 博	日本大学大学	教授	簡便な快適度アセスメント手法の開発に関する研究		9,200
17	労働安全衛生総合研究事業	14	15	関根 和喜	横浜国立大学	教授	選挙・統計的手法を用いた労働災害のリスク同定・評価とその事故防止施策の意思決定への応用		4,600
18	労働安全衛生総合研究事業	14	16	名古屋俊士	早稲田大学	教授	最適必要歩風量と光触媒を用いた効率的な有害物質発散防止システムの構築に関する研究		4,600
19	労働安全衛生総合研究事業	14	16	那須 民江	名古屋大学	教授	フロン代替溶剤1-ブromoプロパンのリスク評価		6,400
20	労働安全衛生総合研究事業	14	16	荷福 正治	(独)産業技術総合研究所	主任研究員	リサイクル品・廃棄物処理工場での粉塵爆発災害の防止に関する研究		11,500
21	労働安全衛生総合研究事業	14	16	東 敏昭	産業医科大学	教授	今後の産業保健のあり方に関する研究		12,000
22	労働安全衛生総合研究事業	14	15	平田 衛	(独)産業医学総合研究所	主任研究員	上肢における筋骨格系障害の診断と防止に関する研究 組織内の「問題事象」に潜む心理メカニズムの解明に基づく人間特性を考慮した安全衛生管理システムの開発研究		4,200
23	労働安全衛生総合研究事業	14	15	古川 久敬	九州大学	教授	ヒューマンファクターに着目した災害原因調査手法の開発に関する研究		5,700
24	労働安全衛生総合研究事業	14	15	前原 直樹	(財)労働科学研究所	所長			5,700
25	労働安全衛生総合研究事業	14	16	山本 静護	日本ハイオクティイ研究所	副所長	臭素化ダイオキシン類の毒性評価に関する研究		39,240

平成15年度厚生労働科学研究費補助金採択課題一覧

(単位:千円)

NO.	事業名	開始	終了	主任研究者	所属施設	職名	研究課題名	交付決定額
26	労働安全衛生総合研究事業	14	16	吉川 典彦	名古屋大学	教授	水素ガス漏洩爆発作業者安全基準策定のための被害評価方法の確立-次世代燃料利用技術開発に伴う災害防止への対応	10,600
27	労働安全衛生総合研究事業	14	16	吉田 勝美	聖マリアンナ医科大学	教授	健康増進効果の高い保健指導の方法等に関する研究	5,800
28	労働安全衛生総合研究事業	14	15	矢野 栄二	埼玉医科大学	教授	産業保健活動の効果指標及び健康影響指標に関する研究	7,500
29	労働安全衛生総合研究事業	14	16	久保 國興	(社)日本作業環境測定協会	会長	リスクアセスメントへの対応のための作業環境測定に係る簡易測定方法等に関する研究	9,900
30	労働安全衛生総合研究事業	15	15	白井 康正	日本医科大学	教授	座作業における腰痛予防に関する調査研究	5,000